

AIR Aview 10

平成28年10月17日 第158号
広報あいら[アイラビュー]

.17

2016

クローゼット

焼酎がつなぐ
始良ヒストリー



AIR Aview 10 .17

2016



今月の表紙
「歌手／焼酎アドバイザー
西田あいさん」

11月1日の本格焼酎の日に先駆け、本市の焼酎蔵を中心に、焼酎にまつわる歴史を主に取り上げる(次頁以降)。好きが高じて焼酎アドバイザーの資格を取得した歌手・西田あいさん(写真)には、焼酎との出会いのほか、焼酎の魅力などについて語ってもらった。

撮影場所 あいらスイーツカフェらびゅー

- 02 市長エッセイ「金色の波揺れて」
- 03 クローズアップ「焼酎がつなぐ始良ヒストリー」
- 18 まちの話題「あいらフラッシュ」
- 19 子育て情報ページ「アイラキッズ」
- 20 図書館だより「ぶらっと、まちかど図書館」
- 21 アイラエコアクション、錦江湾の生き物
- 22 健康生活「意外に身近なCKD。」
- 23 お知らせ「くらしガイド」
- 29 読者の声
- 30 プレゼント、市内誘致企業ガイド
- 31 今月の始良人 - アーチェリー選手 大田 洋典 さん -

平成28年10月17日発行／第158号
発行 始良市役所
編集 秘書広報課広報広聴係
〒899-5492 鹿児島県始良市宮島町25番地
TEL 0995 (66) 3111
FAX 0995 (65) 7112

(H28. 10. 1 現在)



「広報あいら AIRAview」をいつもそばに。

i 広報紙



市の人口		対前月比	対前年同月比
人口	76,650 人	(- 46)	(+ 456)
・男	35,846 人	(- 10)	(+ 215)
・女	40,804 人	(- 36)	(+ 241)
世帯	35,548 世帯	(- 63)	(+ 433)

市長エッセイ

金色の波揺れて

台風を古語では「野分^{のわけ}」と呼ぶそうです。「二百十日」の頃に吹く「野の草を分けるように吹く強い風で、秋の台風に対する昔の呼び方であります。「二百十日」とは、立春から数えて210日目、毎年9月1日頃にあたります。この頃は、稲が開花する重要な時期で、襲来すると農作物に甚大な影響を与えることとなります。今年は7月に入るまで台風の発生がない珍しい年で、「二百十日」も無事に過ぎましたが、その直後、2年ぶりの本土上陸の台風に見舞われ、県内各地に甚大な被害をもたらしました。

台風は、このように災害をもたらす厄介ものです。が、半面、海水や空気を攪拌^{かくはん}し、季節を進め、夏場の雨量不足を補う効果もあります。海水が攪拌されることで海水表面の水温が低下します。また海水上層部の栄養分が深層部まで行き渡り、生態系の保護にもつながっているそうです。

子どもの頃は、台風が接近すると何故かワクワクしたものです。休校になったり、かねては閉めない雨戸を閉めてロウソクを準備したりして冒険気分になったものでした。とはいえ、台風のみならず現代の異常気象には十分警戒しなければなりません。市としましても、危機管理体制の拡充に努めており、市民の皆様も日頃から「自助・共助・公助」の観点から備えをお願いいたします。

さて、今年も金色の稲がたわわに実る秋を迎えました。手塩にかけた今年の出来はいかがでしょう。これからの「野分」の発生は予想できませんが、せめて収穫が終わるまで平穏な天候が続いてほしいものです。

笹山 義弘



SATSUMA
SHOCHU

11月1日は「本格焼酎の日」です。

今回のクローズアップでは、この日にちなんで、本市にある「白金酒造」とさつま酒造「2つの焼酎蔵の紹介を含め、焼酎を軸に地域の歴史やエピソードをお届けします。焼酎をたどることで思わぬ歴史的出来事に遭遇します。

歴史とえば、2年後のNHK大河ドラマが「西郷どん」に決定しました。今後、西郷隆盛や鹿児島への注目度がさらに高まっていくことでしょう。本市をみると、特に西南の役の出発路・帰還路として重要な役割を果たした地でもあります。幕末から明治・大正、そして戦後まで、始良市史の一部分が、焼酎を通して見えてきます。

最後の頁(P16)では、「焼酎でおもてなし」をコンセプトに、県内約40の自治体が共同で企画したページも掲載しています。

本市のふるさと大使で、焼酎アドバイザーでもある西田あいさんにも協力をいただきました。市に伝わる焼酎エピソードを知ること、愛飲家のみなさんをはじめ、飲めない方も地域の文化や歴史を知るひとつのきっかけになると幸いです。

クローズアップ

焼酎がつなぐ始良ヒストリー



明治10年2月
西郷、鹿児島を発つ――。



南洲翁も立ち寄った酒蔵

約300年前、サツマイモが薩摩に伝来し、芋焼酎はその後に誕生した。それまでの薩摩藩では諸藩同様、焼酎は主に米や麦などの雑穀を原料にしてつくられていた。

幕末になり、西欧列強の進出や侵略に危機感を強めた薩摩藩は、軍備増強と近代化を急ぐため、時の藩主・島津斉彬が従来の火縄銃に代わり、衝撃で爆発する仕組みをもつ雷管銃らいかんの製造を開始した。

この雷管銃の火薬は、精製する際にエチルアルコールが必要で、製造開始時はもともとあつた米焼酎を使用していた。ただ、当時の薩摩藩では米が大変貴重であつたため、斉彬は米ではなく、サツマイモを原料にした焼酎の増産を推し進めた。

さらに斉彬は、芋焼酎を藩の特産品にしたいと考えていた。ただ、飲料用としては臭においがきつく不向きだったことから、飲料できる製造方法を研究・改良するよう藩命をくだした。

こうして今日の芋焼酎の歴史がはじまった――。

維新から10年、西南の役が勃発。同年2月15日以降、本市(当時は5つの郷)からも約1700人が熊本に向け出発している。旧町各郷土誌によると蒲生から140人、山田・帖佐・重富から約800人、加治木から約700人が従軍している。出発の日は、50年ぶりの大雪が数日前から降り、30cmほどの積雪もあつたと記録されている。

本市重富の白金酒造には、鹿児島を発つ直前に西郷隆盛が立ち寄り一泊し、西郷札と思われる軍票(戦時中の金券)で蔵の焼酎をすべて買い上げた話が伝えられている。焼酎の用途としては、西郷は下戸(お酒があまり飲めない人)だったとの説もあり、また、その思想から私腹のために買ったとは想像しづらい面もある。

「当時は刀傷の消毒に焼酎が使われていたようで、消毒用アルコールとして度数の高い焼酎が戦地では重



退路
8月31日夜 蒲生入り。町馬場通りの質屋・測上家で休息。



退路
8月30日夜 山田に到着し、休息。



進路
同じく2月15日前後 龍門司坂を登り熊本へ進軍



焼酎蔵に寄り、その後も
本市に足跡を残した西郷

進路

2月15日前後
川田醸造店(白金酒造)着
焼酎を買い上げる。

当時と同じように、蒸された芋の甘い香りと蒸気が薩摩の空に漂う白金酒造の石蔵



時代に求められた芋焼酎――。

宝されていた。西郷が重富から出発する際には、銅像のように軍服を着て、まっすぐ前方を向いて、大きな目を「カツ」と見開いて進軍したと伝わっています」と白金酒造の竹之内雄作会長は話す。

その頃の白金酒造前の街道は松並木で、街道沿いにはムシロ(ゴザ)が敷かれ、小さな子どもから老人まで、たくさんのお客が集まり、手を合わせて西郷との別れを惜しんだという。

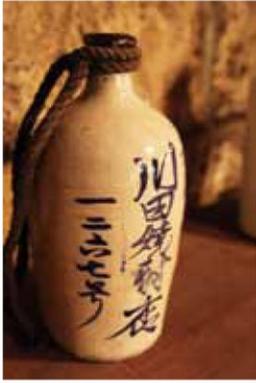
西郷軍は加治木の龍門司坂を経由して、別府晋介率いる大隊は海岸沿いの水俣方面から北上、西郷を含む主力隊は人吉方面から熊本に向かった。石畳の坂道にも数千人の従軍者を見送りに大勢の人々がやって来た。

熊本内で激戦を繰り返していた西郷軍だったが、次第に政府軍の攻勢が

強まると、熊本から退却、宮崎や大分の道なき道を転々とし、8月に鹿児島に帰還する。すでに鹿児島にも政府軍が進軍し、城山をめざす西郷軍と政府軍との間で戦火が広まっていた。出発経路であった加治木や重富などの主要路も強力な政府軍に抑えられており、西郷軍は山越えに近い帰還路を余儀なくされた。

宮崎の小林から吉松に入り、横川や溝辺を経由して本市の山田と蒲生で休息をとった。山田の瀬戸山家(下名)には、西郷が疲れて腰を掛けたという「腰掛け石」が今もひっそりと敷地入口に残っている。

9月1日の午前、夜が明けないうちに蒲生の豪商・測上休右衛門宅を出発し、吉田・吉野を抜け城山に着した。



和助どんの焼酎(ツツ)

昭和30年代まで客人(各家庭)に貸し出していた専用徳利。「川田焼酎店・一ニ六七号」とある。白金酒造蔵



川田一族。現在の蔵がある場所からさらに浜のほうにあった実家前で明治後期に撮影されたものと思われる。後列左から2番目に立っている白髪姿の男性が白金酒造の創業者・和助。



国登録有形文化財の石蔵。今も現役で使用されている。蔵内には県産の和糺と木樽が並ぶ。



薩摩の老舗蔵「白金酒造」

明治2年(1869)、重富村に住む17歳の川田和助が焼酎づくりをするため川田醸造店の経営をはじめた。この店が現在の白金酒造のルーツである。

「創業者の和助は、焼酎屋をする前は行商もしていました。その働きぶりには、朝早く出て行き、夜遅く帰ってくる『朝寝夜屋』と巷では言われていたようです。財を貯め、当初は隣人の篠原氏と共同で醸造経営をしますが、その後独立して川田醸造店が生まれました」と創業当時について語る白金酒造の竹之内会長。

この頃の焼酎は現在の一升瓶に詰めた売り方ではなく、焼酎屋が客に陶器の瓶を貸与し、その瓶を蔵に持参してもらい量り売りをした。貸し出す瓶には識別番号が記され、当時は掛け売り(ツケ。年末締めで翌年払い)であったため、その番号で顧客情報や帳簿管理をしていた。

川田醸造店の焼酎は「和助焼酎」と呼ばれ親しまれていた。その後、大

正になってから「白金乃露」と銘柄を改め、昭和30年頃までは天文館で「白金乃露」のある店は繁盛する」とまで言われた。白金酒造では今でも、現存する県下最古の焼酎蔵を使い、手間や人手も掛かる明治時代の伝統製法を守り続けている。

現在、主力商品の白金乃露シリーズをはじめ、石蔵で仕込んだ「手作り焼酎・石蔵」を含む18銘柄を製造。そのほか、小売・卸売業者が企画・開発したプライベートブランド「始良」や「五代目和助」など全国的に有名となっている銘柄も誕生させた。

新幹線開通により、県外からの玄関口となった鹿児島中央駅近くにある「がごつまふるさと屋台村」には年間平均約40万人が来場する。このオリジナル芋焼酎も白金酒造がつくり、県内外を問わず、薩摩を訪れる人々に和助どんの焼酎でおもてなしをしている。

●白金酒造株式会社(平松1933)

☎65,2103



SORA-Q ソラキュー

「ソラッ」と盃を渡され、「キュー」と飲み干さざるを得ないことから名付けられたとも言われている。中身が入ってる状態であれば置けない。

器の上半分は桜島、下半分は錦江湾をモチーフに開発された形状という説もある。使えば使うほど黒くなるため、焼酎ジョカを黒ジョカと称した。

KUROJOKA クロジョカ



本市には、薩摩焼のひとつであり、黒薩摩として知られる「龍門司焼」が伝承されている。

龍門司焼の窯元では、鹿児島を代表する酒器「クロジョカ」(黒茶家/黒千代香)もつくり続けている。

クロジョカは、焼酎を温めるための道具で、横から見ると平べったい形が印象的。もともとは丸型だったが、時代とともに徐々に今のそろばん玉のような菱形になっていった。

薩摩焼の歴史は、島津義弘の歩みとリンク(運動)する。豊臣秀吉の命を受け朝鮮に出兵した義弘は、帰国の際に朝鮮人陶工を連れ帰ってきた。この渡来陶工たちが県内各地で窯を開いた。それから400年が経ち、現在も重要な窯場として苗代川(現在の日置市美山)や堅野(鹿児島市)、そして龍門司などが残っている。

千利休に師事し、茶人でもあった義弘は、外交戦略上、重要視されていた茶会や茶道への造詣も深く、領内の茶道具製造や陶工技術の向上にも

たしなむ酒器「龍門司焼」

～伝統の黒薩摩で呑む～

注力した。そのため、義弘が栗野から帖佐、加治木と居城を移るたびに朝鮮人陶工たちを呼び寄せ、茶器などをつくらせている。その陶工たちの中でも、金海と芳仲の両者は、星山仲次と山元仲次郎という日本名が名付けられ、帯刀が許され武士として厚遇を受けた。

義弘が亡くなると、その子の家久は鹿児島に移ったため、金海もともに加治木を離れ、堅野(現在の鹿児島市冷水町)へ移り窯を開いた。これがのちの藩窯となる堅野系である。一方の芳仲は加治木に残り、数か所の窯で焼き物をつくり続けた。その後継者であった山元碗右衛門が現在の加治木町小山田に落ち着き龍門司焼の祖となる。今から約300年前のことである。

龍門司焼は、明治10年の西南の役の際に、陶工たちも数多く参戦し、大きな被害を受けたため、その存続の危機を迎えたが、残った陶工たちの手で伝統の技術が守られた。

丸みを帯びた徳利のようなカラカラ。全国的にはお銚子(おちょうし)が一般的だが、南九州や沖縄ではカラカラが好まれた。紙や大根・人参を切って蓋にした。

KARA-KARA カラカラ

龍門司焼特有の色使い「三彩」

三彩と呼ばれる白、青(緑)、茶の色合いが華やかさと優しさを表現。無地の器が多い時代に生まれた柄(釉薬)は、着物のように美しく当時としては斬新。特にカラカラの形状に合い、花瓶としても愛用されている。三彩焼技術保持者として、故・川原軍次氏は県の無形文化財に指定されていた。



独特な薩摩の器。焼酎をもっと楽しめます。

いろんな器との出会い求めて
龍門司焼窯元



次郎太窯
☎63-4267
加治木町小山田6096-2

龍門司焼企業組合
☎62-2549
加治木町小山田5940



耐焼ヤダ

加治木港近くにあった焼酎工場。協和発酵時代の従業員たち。昭和35年頃撮影。写真提供：大村典和氏



原料となる山積みされたサツマイモを搬入する従業員たち。昭和35年頃。写真提供：大村典和氏



地域経済に大きな影響を与えた 県下最大級の焼酎工場「鈴木会社」

一斗五升の焼酎甕^{かめ}

鈴木会社が製造した焼酎甕。龍門司焼の窯元付近にあった工場で大
量生産された。当時、多くの龍門司焼の陶工たちが甕づくりに転向し
た。甕自体は10kg近い重さ。一斗五升は約27リットル。加治木郷土館蔵

マンモス工場誕生

龍門司焼が世に現れ数世紀後の大正7年。加治木港付近の塩田跡地に巨大な焼酎工場（日本酒類醸造株式会社）が建設された。

幻の総合商社と言われ、大正時代に飛躍した神戸の豪商「鈴木商店」の鈴木よねが県内最大級の醸造工場をつくり、鹿児島島の焼酎業に一石を投じた。同業者にとっては脅威でもあったが、品質向上を促す機運を高めた。当時の新聞（鹿児島朝日新聞／大正

8年8月31日）では紹介されている。世間では「鈴木会社」と呼んでいた。

焼酎工場の敷地は約1万5000坪もあり、「焼酎文化図譜（川越政則著）」によると、建物は九州で2番目となる鉄筋コンクリート建てで、設計はアメリカ人が担当。県が甘藷（サツマイモ）の需要拡大を目的とした工業誘致に鈴木商店が応じて加治木に建設した。同年3月に行われた落成祝には官民400人が招待され、そのなかに県知事（当時・橋本正治）の名も新聞記事に掲載され、県を挙げての誘致だったことが伺える。

鈴木よねは、工場の建設と並行し

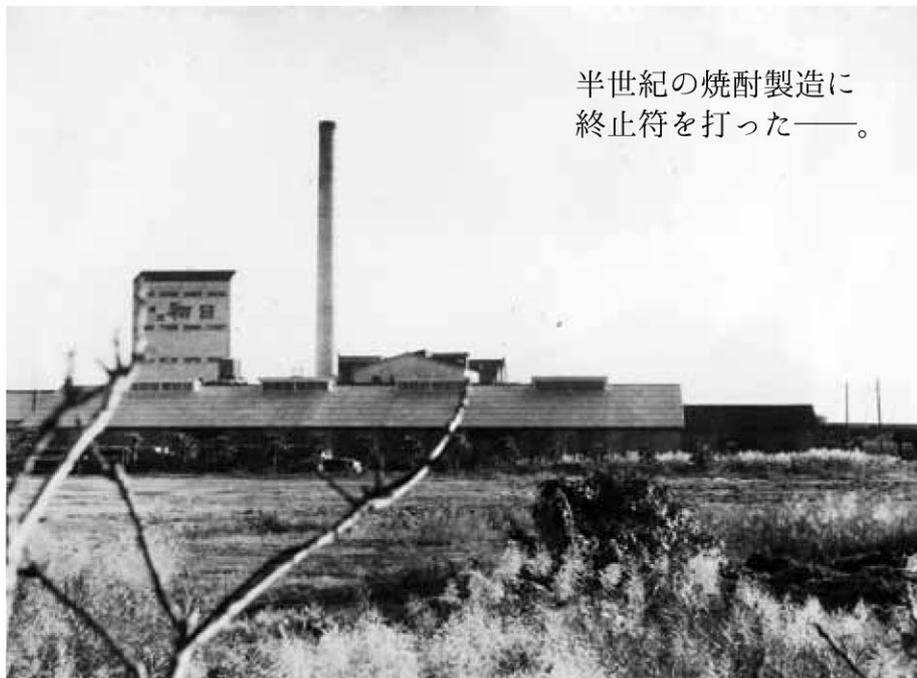
て焼酎製造に見合った数の焼酎甕の生産もはじめていた。大正当時の焼酎の容器は、まだ今のようにガラス瓶が一般的に普及しておらず、陶器製の甕を使用していた。そのため大量の甕が必要で、毛上^{けあけ}（加治木の陶夢ランド付近）に3町歩の土地を購入し、陶器所を建設した（柁城／大正7年7月1日号）。1町歩は約3000坪であるため、この施設もかなり大きな敷地であったことがわかる。

翻弄された龍門司焼

陶器所「関門窯業（かんもんようぎょう）株式会社」が完成すると、安定した収入が見込めるため、龍門司焼の陶工たちの多くが窯を去り甕づくりを選んだ。今でいうサラリーマンとなり、売り上げに左右される窯に戻らない陶工が続出した。

龍門司焼の各作品と比較すると甕（上部写真）はおおよそ直径30cm、高さ50cmと大きく、一度、甕づくりに慣れてしまうと、小さな焼き物を生み出すロクロの感覚が失われるとされ、窯にとどまる陶工もいた。それら残つ

半世紀の焼酎製造に 終止符を打った――。



大正7年、国道10号を背後に、前方には桜島を眺望できた立地。加治木港のすぐ横に大きな工場が建てられた。写真は昭和30年代の工場の様子(左)。現在はセメント工場や事業所などが立ち並ぶ(下)。



た陶工たちがその後も伝統を守り続けた。

栄枯盛衰

日本酒類醸造は、のちに大日本酒類醸造と名を変える。戦時中は軍事用のアルコールを製造させられていたことがあり、8月11日の加治木空襲時には米軍による機銃掃射攻撃を受け、動員されていた地元学生などの負傷者も出している。昭和35年には協和醸造(株)と合併するが、3年後に突然の閉鎖。この出来事は当時の

広報紙でも大きく取り上げられ、旧加治木町の財政や町民に衝撃を与えた。閉鎖の理由は、サツマイモや石炭糖蜜などが年々高値になり、さらに日本人の好みがビールや洋酒に移行し、全国的に焼酎自体の売れ行きが下落傾向にあったためだ。

「広報かじき(昭和38年8月号)」によると、工場閉鎖の情報を受け、町や町議会、県知事や県議会、そして国会議員などが存続の交渉を会社側としている。背景として当時(昭和38年度)の歳入予算をみると、町税総額が5630万円で、そのうちの約1割となる500万円を同工場が占めていた。町にとつては100人以上いた従業員の雇用対策以外にも、地域経済や町の財政的なダメージを非常に危惧した。県下最大級の焼酎工場も、その時勢に敵わず操業開始から50年で幕を閉じた。

工場を閉鎖した協和醸造だが、母体は今日も存在し(本社/東京)、酒類部門は平成14年からアサヒグループが引き継いでいる。焼酎甕を製造する陶器所「関門窯業」も、全国的にガラス瓶の供給が増え出したことで、陶器製の甕の需要が失われていった。甕づくりの生産規模も徐々に縮小され、最終的に昭和34年に閉鎖している。残った陶器の甕は、主に一般家庭の台所横に置かれ、炊事用の貯水容器として使用された。

姿を消す蔵、そしてブーム

加治木市街地には、陸・海の物流拠点として焼酎製造者も比較的多く存在していた。旧加治木町商工会発行の「かじきの商いを語る」には、昭和初期に10軒ほどあったと記されている。大日本酒類醸造のほか、正村酒造場、田中酒造場、原口長太郎商店、濱川源太郎商店、迫文雄商店、佐藤淺太郎商店、そして金菱酒造(三州興業)があった。佐藤商店は明治39年に創業し、終戦後に現在の牧園へ移転している。昨今「白佐藤」や「黒佐藤」の人気銘柄を輩出した蔵として全国的に有名となっている(関連次頁)。

金菱酒造は、加治木に今も唯一残っている蔵、現・さつま司酒造である(P12参照)。明治32年、酒税法で自家醸造が禁止されるまでは、このほか小さな焼酎屋がいくつもあったとされている。昭和30年代から国民の生活が豊かになり、酒との接し方や嗜好も変わり、ビールなどの洋酒が親しまれるようになると、ほとんどの焼酎製造者は徐々に淘汰され、姿を消していった。時代が平成に移ると、芋焼酎がテレビや雑誌などで健康に良いことが取り上げられ、一気に焼酎ブームが到来した。全国的に芋焼酎が飲まれるようになり、高値の付くプレミアム焼酎も生まれている。

郷里を離れ、今も残る かつて始良市にあった焼酎蔵

佐藤酒造

明治39年に加治木で創業。昭和27年に牧園町へ移転。佐藤酒造有限会社設立。銘柄の「佐藤」は、NIKKEIプラスワンの“焼酎専門家が薦める焼酎”でナンバーワンに選ばれており、全国的に話題となった。また、佐藤家は、昭和初期に親族が蒲生町久末で別の焼酎工場「三友屋」を創設している（P14参照）。



出水酒造

昭和25年、帖佐小学校前に設立された「帖佐醸造有限公司」。建築業者のコーアツ工業が買収し、霧島市横川に移転。平成18年に株式会社霧島横川酒造株式会社となる。その後、平成22年に化粧品事業を主に手掛ける株式会社ミキカンパニーが買収。平成23年に出水市へ移転し、出水酒造となっている。同酒造会社が製造する白玉の雫（しらたまのしずく）は、帖佐醸造時代から存在する銘柄で、今も継承してつくられている。

なるほど



透明のガラス瓶が印象的。
どんな風味がしたんだろう。



『さつま王将』

正村工業株式会社
創業明治12年（加治木）
25度／甲類乙類混合



『高千穂焼酎』

協和醗酵工業株式会社
20度／甲類乙類混合

なつかしき、焼酎たち。

本市に所縁のある銘柄（加治木郷土館蔵）



『龍門の露』

迫文雄酒造場
創業明治42～43年
（加治木）度数不明



『ダイヤ』

協和醗酵工業株式会社
35度／甲類



『金菱』

金菱酒造株式会社
創業昭和11年（加治木）
度数不明



『三州一』

正村工業株式会社
創業明治12年（加治木）
25度／甲類乙類混合

本格焼酎と ニツカウキスキーの ブレンド技術が融合



加治木にはその昔、藩の役所や治める人々“司”がいたことから「さつま司」と名付けられた。

薩摩の司を担う酒蔵「さつま司酒造」

加治木駅から線路沿いに市街地
方向に数分歩くと、黒塗りの洗練さ
れた建物が目に飛び込んでくる。
今年創業80年の節目の年を迎えた
さつま司酒造である。

昭和11年、周辺の酒造家が集まり
「始伊酒造(あいしゅぞう)」として
創業。その後回数社名を変え、昭和43
年に主力銘柄である「さつま司」を社
名に変更。平成14年からはアサヒグ
ループの傘下となっている(現在は同
じアサヒグループのニツカウキス
キーの子会社)。計11銘柄を製造、毎
日平均6000本を出荷している。

全国向けの主要商品さつま司シ
リーズをはじめ、「くも合戦」や「龍
門滝」といった地域の歴史・文化を銘
柄に取り入れた焼酎もある。毎年6
月に開催される加治木くも合戦大
会ではスポンサーの一員として伝統
行事を支援・盛り上げる。試飲会の
ほか、今年は市内の地元スーパード
を通じてPRも進めている。

「人というのはお酒をつくるのが好
きで、その土地で獲れたものを上手く

利用してお酒をつくりまします。芋焼酎は
桜島や始良カルデラがないとできな
かったお酒ではないでしょうか。ス
コットランドは大麦を活かしてスコッ
チをつくり、米国ケンタッキー州では
トウモロコシが豊富に収穫できたの
でバーボンをつくりました。お酒の発
祥をたどると、そこには地域の歴史
や文化に根差した“風土の酒”を発見
することができます。鹿児島島の芋焼
酎もそれに当たると考えています」と
河井敬司代表取締役社長は語る。



400年以上続く地元の伝統行事・加治木くも合戦大会では毎年スポンサーとなっている。

「芋焼酎の本場・鹿児島と大都市圏
では好まれる味はやはり異なります。

本格焼酎の「本格」はなぜ本格？

焼酎は大きく乙類と甲類に分かれ、このうち乙類のことを本格焼酎と呼んでいる。本格焼酎の定義は、アルコールと蒸留方法、そして原料の3つで決まる。

1. アルコール度数(原酒の段階)

- 本格(乙類)は45度以下
- 甲類は36度未満
- ※市販の焼酎はだいたい25度だが、これは原酒に水を加え薄めた(割り水をした)度数。

2. 蒸留方法

- 本格(乙類)は単式蒸留機で蒸留
- 甲類は連続式蒸留機で蒸留
- ※連続式は複数台の蒸留機を使い、原料特有の余分なクセをなくしサラッとした風味に仕上げる。単式は蒸留機1台で原料の風味を最大限残した状態で蒸留を完結させる。日本に古くから伝わる単式蒸留に対し、連続式は明治中期にイギリスから技術が輸入されている。伝統的な単式蒸留を「本格」と定義付けしている。

3. 原料

本格は砂糖などの添加物を一切使用しない。



本格“芋”焼酎の製造過程

本格芋焼酎のラベルをみると「米こうじ」と「さつまいも」が原材料欄に記載されている。現在流通しているほとんどの芋焼酎は、芋だけでつくるわけではなく、米由来の米こうじをベースにつくられている。製造過程を簡単にまとめてみた。

1. 米を米こうじにする

白麹、黒麹、黄麹のいずれかの麹菌を蒸した米に混ぜて、米の持つデンプン質をブドウ糖に変える。これが米こうじ。

2. 一次仕込み

その米こうじに酵母と呼ばれる微生物を加える。酵母はブドウ糖を食べ、お粥状のもろみ(アルコールのもと)になる。もろみは「酒母(しゅぼ)」とも言う。

3. 二次仕込み

原料(サツマイモ)を蒸して粉々にしたものをもろみに加える。ここで、麦やソバ、米などほかの原料に代えると、麦焼酎やソバ焼酎、米焼酎など、さまざまな焼酎が生まれる。

4. 蒸留・貯蔵・熟成 → 原酒誕生

5. 割り水・ブレンド

6. 瓶詰め



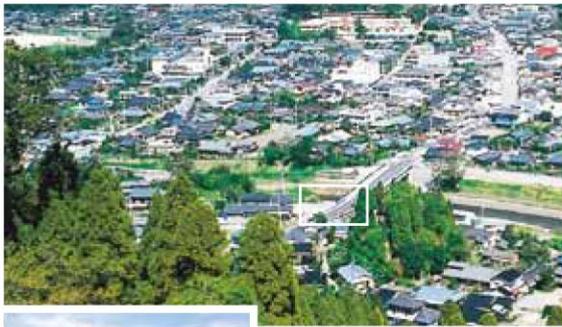
昭和11年 始伊酒造(創業) 今年80年——。
 昭和19年 三州興業(社名変更) 時代の流れとともに歩んできた
 昭和28年 金菱酒造(社名変更)
 昭和43年 さつま司酒造となる 「さつま司酒造の沿革」
 平成14年 アサヒビール(株傘下)
 平成23年 アサヒグループニッカウキスキーの子会社に

そのため、各地域の好みに合う風味の研究や今まで原料として使われていない品種のサツマイモを活用するなど、芋焼酎の可能性を常に探っています。ニッカウキスキーが培った蒸留・ブレンド技術で鹿児島島の伝統である芋焼酎の良さを最大限に引き立てるように日々心掛けています」

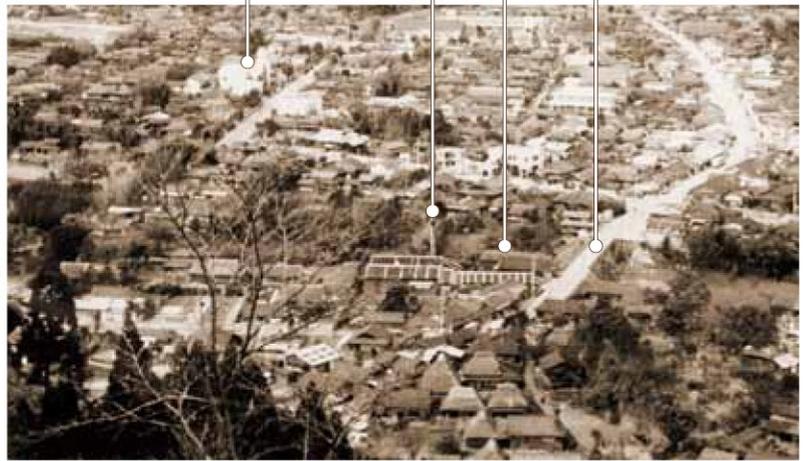
さつま司酒造の銘柄は、アサヒグループが持つ資本力や物流機能を活かかし、今、全国の大手居酒屋チェーンや海外などでも広く愛飲されている。東京・大阪などの居酒屋で、さつま

司に出会うことも少なくない。「年に数回ですが、大都市圏から焼酎蔵の見学ツアーに来ていただきます。その時には鹿児島や加治木を紹介しています。多くのおみなさんに芋焼酎を通して、産地を知っていただき、また、同時に蒸留酒の楽しみ方も知っていただきたいと思います」と河井社長。

● さつま司酒造株式会社(加治木町 諏訪町200) ☎ 63-3161



昭和40年代頃(右)と平成7年(上)の蒲生市街地の全景。蒲生醸造跡地は現在、土手となっている。



地元に愛された 蒲生産の焼酎「楠乃香」

蒲生の市街地を背に蒲生橋を渡ると、すぐ右手(迫/蒲生町久末)に昭和30年頃まで焼酎工場の蒲生醸造株式会社があった。

昭和初期、当初は「三友屋(みともや)」という屋号で創業。創設者は加治木の佐藤浅太郎(現・佐藤酒造/霧島市牧園の創業者)の弟・清志で、ほか2人と計3人で共同経営した。

しばらくして佐藤家の親せきに譲られたが、その後は蒲生の数名の有志たちが共同で出資し引き継いだ。屋号も蒲生醸造と改称されている。

工場跡地付近に住む原田禮子さん(迫中)は、終戦後、18歳の頃から約10年間、工場に勤務し、瓶詰めや瓶洗いをしていた。蒲生醸造は「楠乃香(くすのかおり)」という銘柄ひとつのみを取り扱い、評判の良い焼酎であったという。

「楠乃香はとても人気がありました。原料の水も美味しいと言われ、鹿児島市の人たちは「蒲生は水道から美味しい水が飲めるからなあ」と話すほどでした。良い水だから良い焼酎をつくることができた

だと思っています。工場は小売りもしていたので、夕方になるといつも決まって4〜5人の人たちが工場に飲みに来ていました。また、毎年節分になると、当時では珍しく、豆だけでなくお金もまいて、近所の子どもたちは大喜びしていました。節分の時には焼酎工場には必ず行くというほど地域の恒例行事となっていました。工場横には住宅もあって、そこに支配人が住んでいました。大変優しく、近所の貧しい家庭があると、学校に行くことができないう学生たちを丁寧に雇ってくれ、地域の支えにもなっていました」と約60年前を振り返る原田さん。

工場の道路を挟んで向かい側には劇場のほか、周辺には製材所や雑貨屋などの商工業施設もあった。昭和初期までは、いろは屋と呼ばれる割烹料亭もあり、商談や芸者さんを交えての宴会が行われていた。夜は眠ることができないほど車の往来も多く、「迫村はないもけんあらよ(どんなものでもある)」と言われるほど当時は賑やかなところだったようだ。楠乃香も大活躍だったのかもしれない。

現在、この辺りには当時の面影はほとんど無く、住宅街となっている。

蒲生醸造株式会社最後の支配人(故・大脇國守氏/右から2番目)はギタリストとして演奏活動もしていた。「地域思いの人で、戦後、みなさんを盛り上げたかったんでしょ」と原田さん。写真:終戦直後(旧蒲生町制80周年記念誌)



蒲生で生産されていた「楠乃香」のラベル(当時はレットルと呼んでいた)。



知るほどに楽しめる 不思議な本格焼酎

歌手／焼酎アドバイザー

西田 あい

焼酎の虜に

実はデビュー当時、お酒をほとんど飲まなかったんです。声の調子や体調管理が気になっていつもウーロン茶。でも、仕事のお付き合いでお酒をいただく機会も増えるにつれ、出身が鹿児島県のせいか、焼酎にもものすごく関心を持ち出しました。そこから焼酎の知識をまず入れて、焼酎好きになってしまえば楽しい機会も増えるのではと、焼酎アドバイザーになるきつかけになったんです。

通信教育で勉強を続け、地方

のイベントやお祭りにお招きいただいたときもその地元の焼酎を必ずチェック。打ち上げなどの席でも、今もそうですが、焼酎の勉強中と言いながら進んで焼酎をいただいています。量は飲めませんが、焼酎が好きだとお話しすると好印象を持っていただけるのも鹿児島出身の強みと云いますか、不思議なメリットですよ。焼酎アドバイザーの資格を取り、知れば知るほどますます焼酎の虜になりました。

笑顔と健康に本格焼酎

焼酎アドバイザーの資格を取得て感じているのは、お酒とその地域の人々の性格がつながっているということです。匂いや味にクセがあつて、苦手が好きかはつきり分かれる芋焼酎は、薩摩の流れが生きる頑固な郷土愛の塊で、万人ウケしなくてもわかる人がわかればいいという鹿児島県の県民性のように思います。

お酒を飲まれる方には、それぞれ美味しく飲むタイミングがあるはず。私は一生懸命歌った後に、お客さまの笑顔を思い返しなから飲むお酒が一番美味しく感じます。特に本格焼酎が大好きで、人によっては飲みにくかったり、苦手意識もあつたり相性もあります。女性にとつても嬉しい情報がたくさんあります。

ダイエット中でもカロリーを気にせず飲めますし、原材料の穀物のもっている芳醇な香りがアロマ効果で癒しにもなります。今は大変良い香りのする焼酎もありますので嗅覚でも堪能できます。また、アルコール分解がされやすく、二日酔い特有のあの頭痛になりにくいといわれています。

血栓予防や多くの女性の悩みでもある冷えの改善にもつながりますので、まさに百薬の長です。

NISHIDA AI

全国の焼酎イベントでパネリストも務めるなど歌手だけでなく、焼酎アドバイザーとしても活躍中。お酒にまつわるラジオ番組「おしゃべり♥あいランドBar（文化放送系列）」のDJも担当。本格焼酎と泡盛を飲みながら毎回著名なゲストを迎え、さまざまな話題を取り上げる。鹿児島からもインターネット経由で視聴可能。飾らない鹿児島訛りが聴ける。

また、お酒や人間模様を描く歌謡曲「涙割り」や「最後の頁（10月19日リリース）」も歌う。BS日テレ「歌え!昭和のベストテン」（毎週土曜21時）にレギュラー出演中。蒲生町出身。





だ

にあらためて目を向けてもらおうと、県内自治体有志で組んだ合同特集です。

みなさんは「ダレヤメ」という言葉を知っていますか。鹿児島弁で「ダレ（疲れ）」を「ヤメ（取る）」。仕事の後、本格焼酎（以下、焼酎）を飲んで一日の疲れとストレスを癒やし、明日への活力を養う、鹿児島の晩酌のことです。

なぜ鹿児島にダレヤメ文化が根付いたのでしょうか。鹿児島大学の焼酎の専門家・鮫島吉廣さん（68）に、その背景を尋ねました。

風土が生んだ「鹿児島」のお酒

「鹿児島は焼酎発祥の地。16世紀の大工の落書きに庶民のお酒として広まっていた記録が残っています。18世紀には当時高価な米の代わりに、安く育てやすいサツマイモが使われるようになりました。さらに清酒作りに向かない暑い土地柄が、焼酎造りに合う麹菌の導入や製造法の工夫につながります。また奄美地方では、黒糖の産地ならではのサトウキビを原料にした黒糖焼酎が造られるなど、鹿児島独自のお酒として進化を続けてきたのです。

鹿児島島の味付けは、しょうゆをはじめ甘くこったり。その味に合うのがすっきりとした『焼酎』。お湯割り、水割りなど自分の好みの濃さで、アルコール度数を変えて食中酒として楽しむ、世界的にも特に珍しい蒸留酒なのです。さらに鹿児島大学の最近の研

INTERVIEW 森 方由子さん(21) 鹿児島市在住

芋焼酎のお勧めの飲み方は「お湯割り」。香りが立ち、鹿児島の料理の味を引き立ててくれます。黒ぢやかや薩摩切り、そらきゅうなどの酒器にも鹿児島ならではの歴史や文化が隠れていて魅力的ですね。焼酎を飲む人はみんな笑顔。人同士を結ぶすてきなお酒です。



2015ミス薩摩焼酎

INTERVIEW 崎本 彩さん(21) 鹿児島市在住

「黒糖」焼酎だから糖質が多い」とよく誤解されますが、本格焼酎は全て糖質ゼロ。ダイエットにも最適です。黒糖焼酎は奄美地方でしか造られない特別なお酒。すっきりした味わいで、どんな割り方も合います。私は紅茶割りでよく楽しんでますよ。



2015ミス奄美黒糖焼酎

本格焼酎の日である11月1日から3日間、
天文館に、鹿児島初「焼酎ストリート」が出現。

県内113全ての蔵元の焼酎が6杯500円で楽しめます。抽選で本格焼酎のプレゼントも。「1万人でいっせい乾杯」や奄美出身の人気デュオ・カサリンチュのライブ、前園真聖さんのトークショーなども行います。



詳しくはイベント
ホームページで。
<https://shochustreet.com/>

焼酎は

県・市町村合同企画 本格焼酎の日11月1日を前に、鹿児島の焼酎の良さ



よしひろ
鮫島吉廣さん(68)

南さつま市出身。大手酒造メーカー勤務を経て、鹿児島大学教授、全国初の焼酎学講座を開講。同大焼酎・発酵学センター客員教授。同市在住。

究で、焼酎は「水やほかの酒よりも、食後の血糖値の上昇を抑える効果が高い」ことが分かりました。糖質やプリン体も含まず、まさに健康を考えて飲むなら焼酎が一番。

県内には113の蔵元があり、その数は日本一。各蔵元が作る豊富な銘柄と多様な味わいは、毎日飲むお酒として無限の楽しさを秘めています。

これらの素晴らしい要素が、私たちにダレヤメ文化を根付かせたのです」

焼酎を最高のおもてなしに

鹿児島県は焼酎文化で「おもてなし」を掲げる条例まで制定した、自他共に認める焼酎王国。体に優しい焼酎は、地域独自の歴史と文化がぎっしり詰まった最高の一品です。県外の人にぜひ焼酎の良さを伝え、こだわりの飲み方や多様な銘柄を勧めてください。

みなさんのおもてなしが、鹿児島の魅力を高めてくれます。「ダレヤメ」が全国に広まる日を夢見て、今宵も鹿児島

- ※お酒は20歳になってから、適量で。
- ※飲酒運転は法律で禁止されています。
- ※妊娠中や授乳期の飲酒は控えましょう。



鹿児島の焼酎の
魅力が分かる動画は
こちらから

<https://www.youtube.com/watch?v=c7iKH8H5Puo>

鹿児島の本格焼酎の基礎知識



- 「本格」焼酎とは、麴にイモや黒糖などの主原料を加えて発酵を進め、できたもろみを単式蒸留器でじっくり蒸留して造られる、砂糖やアルコールなどの添加物が一切無い焼酎。原料の風味が豊かで、味わい深いのが特徴。
- 鹿児島の焼酎は「薩摩焼酎」として世界貿易機関(WTO)のトリプス協定で、地理的表示の産地指定を受けています。
- 昭和62年、日本酒造組合中央会が、新酒がおいしい季節の11月1日を本格焼酎の日と制定。平成19年には、奄美大島酒造組合が「こ・く・とう」と読める5月9、10日を奄美黒糖焼酎の日と制定。

topic 1

ロボット競技の甲子園

加治木工業高校、全国大会へ。磨き上げた技術で2年連続

加治木工業高校ものづくり部ロボット班が、8月に行われた県高等学校ロボット競技大会で優勝しました。

他のチームが競技の課題に苦しむなか、ロボットが安定しやすいように重心の位置や搭載するモーターなどを工夫。改良の積み重ねが優勝へつながりました。

部員10名は機械科と電気科の生徒。全国大会（石川県/11月）に向け、ロボットの改良や操作練習に励んでいます。



生徒たちが製作したロボット



topic 2

思いきり楽しんでつかんだ勝利

加治木ホワイトヒーローズ、軟式野球で県優勝。



7月、県スポーツ少年団交歓大会（軟式野球）で本市を拠点に活動する加治木ホワイトヒーローズが優勝。県代表として8月に滋賀県で開催された全国大会に出場しました。

「チーム全員でまとまって、笑顔で野球ができていることが県優勝につながった。全国のチームは強かったけど、楽しくプレーできた」と主将を務める井上亮さん（山田小6年・写真後列左）。

同チームは31人の団員が所属し、週に2回、加音ホール横の運動場で練習に励んでいます。

topic 3

近年出土した縄文土器などを新たに展示

加治木郷土館、展示品をリニューアル



加治木郷土館では近年の発掘で出土した遺物や県立埋蔵文化財センターの資料を新たに展示。干迫遺跡（加治木町日木山）の縄文土器や市頭C遺跡（加治木町木田）の国内で初めて出土した鎌倉時代の黒釉剥地牡丹文梅瓶など。問合せ先 / 加治木郷土館 ☎ 62・0130。

topic 4

俳優の松平建さんも参加

「全国薬草シンポジウム」盛大に開催



9月10日～11日、薬草に親しみを持ってもらうイベント「全国薬草シンポジウム」が開催。基調講演や薬草の森散策、特産品販売などが行われました。同イベントでは俳優の松平建さんがゲストで参加。松平さんが島津義弘公に扮して加治木町内を歩く武者行列も行われました。

このコーナーは、育児をするみなさんへ、行政からのお知らせや親子つどいの広場の情報を中心に掲載します。

初めての離乳食

11月24日(木) 10:00～11:00

定員 10組(多数の場合は抽選) 申込期限 11/16(水)午後4時
対象 0～8か月児、妊婦さん
講師 新名貴子(つどいの広場・管理栄養士)

ウェブや雑誌でも離乳食のレシピや食材の情報はたくさんあふれていますが、いよいよその時期が迫ってくるとちょっと聞きたいことや知りたいこともあるはず。

今回は5～8か月までのお子さんを対象に、初めて離乳食を与える食材の選び方や進め方、調理方法などをわかりやすくお話します。

実際に見て分かるように、つどいの広場内でデモンストレーションしますので、この機会にぜひご参加ください。



場所・問 あいら親子つどいの広場「あいあい」☎73・5333

親子でリラックスヨガ

11月29日(火) 10:00～11:00

定員 10組(多数の場合は抽選) 申込期限11/21(月)午後4時
対象 3歳児～未就学児
講師 池水 律子(鹿児島ヨガ協会インストラクター)

育児中にパパ・ママが病気になると大変。健康に生活するためには、実は4つの要素「息(呼吸)・食(食事)・動(運動)・気(気持ち)」のバランスが大切です。

呼吸法を取り入れたストレッチで血行もよくなり、気持ちもリラックスできます。お子さんの健康も大事ですが、みなさんの健康もケアしたいものです。育児中にもできるヨガをこの機会にチャレンジしてみましょう!



場所・問 かじき親子つどいの広場「かじきっず」☎73・6912

Uegomori SHINO



うえのもりし の
上籠 詩乃 ちゃん H26.10.15 生まれ
これからも元気いっぱい、笑顔いっぱい育ててね!
大大好きだよ! パパ 隼さん・ママ 綾乃さん
オススメ遊び場
【市内】親子つどいの広場
【市外】水族館、りぼんかん
関心ごと
冬に遊べる施設
悩みごと
トイレトレーニング

Hori YUKI



ほり ゆう き
堀 優希 ちゃん H25.10.3 生まれ
いつもここにこ、おしゃべり好きなゆうちゃん。元気に成長してね! パパ 大介さん・ママ 寿代さん
オススメ遊び場
【市内】あいあい
【市外】霧島ヶ丘公園(鹿屋市)
関心ごと
始良市の公園、遊び場探し。
悩みごと
食べ物の好き嫌い(激しい)。

Yamagata RINKA



やまがた りん か
山形 梨華 ちゃん H25.10.27 生まれ
りんかの笑顔に元気をもらおう!いつもありがとう! 優しいお姉さんになってね。
パパ 彰信さん・ママ 佳奈子さん
オススメ遊び場
【市内】建昌保育園、松原たいこ公園
【市外】りぼんかん
関心ごと
虫が苦手なところ(好きになってもらいたい)です。

Koriyama YUITO



こりやま ゆい と
郡山 結翔 くん H27.10.14 生まれ
いつも優しい笑顔で癒してくれる結ちゃん、元気いっぱい大きくなってね! パパ 恵一さん・ママ 佳代さん
オススメ遊び場
【市内】あいあい
悩みごと
夜中に何回も起きてしまう。

Sasaki YU



ささき ゆう
佐々木 優 ちゃん H27.10.10 生まれ
優がいてくれてとっても幸せ。大好きだよ。
パパ 幸作さん・ママ 美沙緒さん
オススメ遊び場
【市内】あいあい
【市外】水族館
関心ごと
みんなの離乳食のレパートリー。
悩みごと
思い通りにならないときの大声。

Yotsumoto TENMA



よつもと てん ま
四本 天馬 くん H26.10.23 生まれ
お誕生日おめでとう!元気いっぱい大きくなあれ!
パパ 崇さん・ママ 理子さん
オススメ遊び場
【市内】あいあい
【市外】なかよしの、りぼんかん、水族館
関心ごと
親子で参加できるイベントを知りたい。
悩みごと
ハミガキを嫌がる、食が細い。



あいあい
ボーイズ
ガールズ

掲載ご希望の場合は、あいあいでお申し込みください。申込多数の場合は抽選になります。次回の申込期限は11月1日(火)です。対象は12月生まれのお子さんです。

October
2016



ぶらっと、まちかど図書館

親子映画、貸出ランキング、蔵書検索、
各種サービスなど図書館情報はWEBで

あいらしりつとしょかん

検索



おサイフケータイで
かざして、
かりよう!



RECOMMEND

わたしの一冊 感想カードから (N.N.Nさん)

テーマ別のビブリオトーク 笹倉剛 著 あいり出版



今は読書の質を考えるべき時代にきている！
一冊でも生涯忘れられない本に出合った子ども
は一生本の楽しさを忘れないでしょう。たった一
冊の本でもよいのです。そんな一冊を見つけるき
っかけにビブリオトークがなるといいと思いました。
私も高校生の時に友だちにすすめられた「氷点」
とても大事な一冊です。心に残る一冊を見つけて
本の楽しみを見つけて欲しいです。

NEW ARRIVALS

気になるオススメ新着本



子どもの心の育てかた

佐々木正美 編 河出書房新社

短くて長い育児の時間、乳幼児期から思春期ま
で、いつから読み始めても大丈夫。子どもの成長の
あらゆる季節に寄り添う親子の心の支えになる本。



九十歳。何がめでたい

佐藤愛子 著 小学館

「卒寿？ナニがめでたい！」大雑把な時代を生
きた著者が、時代の「進歩」に怒りながらも励ますエ
ッセイ。勇気が湧いてくる一冊。



思わず他人に試したくなる心理テスト

中嶋真澄 著 PHP研究所

ちょっと気になるあのひと、心理テストを試し
ませんか？あの人やワタシの隠れたホンネ、性格が見
えてくるかも。会話のネタにも大活躍。



あしたの君へ

柚月裕子 著 文藝春秋

見習いの家裁調査官補の望月大地は、先輩から
「カンポちゃん」と呼ばれている。心を開かない相談
者たちを相手に、真実に辿り着けるのか。



ブーちゃん

藤城清治 絵・文 講談社

捨て猫だった子猫の新しい生活の始まり。猫の目
線からみた人間との日常を、著者の若き日の繊細な
描写でおくる愛らしい猫のお話。



城下町・門前町・宿場町がわかる本

外川淳 著 日本実業出版社

有名な場所じゃなくても、少し視点を変えれば身近
な場所でも見つかる「歴史的町並み」。成り立ちから
現在、街歩きの方法、情報の集め方などを紹介。

実りの秋、読書の秋です。燈火親しみ良い季節になり
ました。普段は広げる暇の無い本を手にして、「白玉の歯にしみ
とほる秋の夜の酒は静かに飲むべかりける」(牧水)なんてつぶやけ
ば、お父さんの晩酌も、もう一杯許してもらえるかもですね。

中央図書館
もりなが館長



中央図書館 ▶ ☎ 64・5600

加治木図書館 ▶ ☎ 62・2605

蒲生公民館図書室 ▶ ☎ 52・1771

休 毎週月曜。 ※ほか休館日(中)11/21(月)~12/2(金)特別整理期間(加)11/3(木)・11/23(水)・11/24(木) (蒲)11/3(木)11/23(水)

MONTHLY MOVIES



世界の名画・アニメーション

11月4日(金)~11日(金)はシネマウィークとして毎
日映画の上映を行います (詳細はP25)。

中央図書館 2階ホールでは、200インチの大型
スクリーンで、毎週水曜に「水曜名画座 (土曜に
再上映)」、土・日曜は親子映画を上映中。

※行事などでお休みする場合があります。

11月のピックアップ作品

水曜名画座 9日(水) 午後2時~



プラス!

監督:マーク・ハーマン

出演:ピート・ポスルスウェイト、ユアン・マクレガー
1996年作品(イギリス)

親子映画会 12日(土) 午後2時~



ねぎぼうずのあさたろう

2009年作品(日本)

たとえば、
この絵本



ワクワクこどもBOOKS

児童書



屋久島の少女アニカ

しおうらしんたろう 作・絵

●ポトス出版

赤ちゃん絵本



めとめがあったら

おくむらけんいち 文

マッティ・ピックヤムサ 絵

●ブロンズ新社

お子さんへ、心地よい読み聞かせを

11月のおはなし会

加治木図書館

26日(土)

午前10時30分~

中央図書館

5日・19日(土)午後3時~

11日(金)午前11時~

(おはなしだっこの会)



出前読み聞かせ会の様子

朝9時
開館

着なくなった衣服をリサイクル。

1000tのごみを減量、できるか？

資源物集荷所では衣服やタオルも集めています



衣類のリサイクルを始めて2年。みなさんのご協力で集められた衣類などの総重量は約65トンです。

450トンもの削減効果

可燃ごみに混入している衣類の割合はリサイクルを始める前と比べて約3%少なくなっています。これを可燃ごみ全体に当てはめると約450トンもの衣類の削減があったこととなります。不要になった衣類を譲ったり、売却などの再使用をしたり、ゴミにしないことへの理解の深まりやその実践の輪が広がっていると考えられます。現在の可燃ごみへの衣類の混入率は約2%、年間約

300トンがゴミとなっています。まだ燃やされる衣類は減らすことができます。

断捨離した後のリサイクル

衣類を断捨離することで、心も部屋もスッキリします。衣替えや引っ越しで不要になった衣類は市内6か所の資源物集荷所に持ち込むなどリサイクルにご協力ください。また、リユースショップを利用したり、譲ったりすることで誰かの手に渡り、愛着のある衣服が未永く大切にされるかもしれません。

分別あるある これが正解。



間違いやすい分別品目をご紹介します！

カーテン

※衣類ではない

シーツ

※衣類ではない

靴下

※再使用できない



◎問合先・生活環境係 ☎66-33189

「モズ」

シリーズ 錦江湾に住む旬の生き物たち

すっかり秋めき、高く澄んだ空にモズの高鳴きが響き渡る。電線や高い木の枝に止まり、長い尻尾をクルクルと回して獲物を狙っている姿はまさに「小さな猛禽」。体の大きさは20cm位しかないのに、昆虫から爬虫類、小型の鳥や小動物など自分の体より大きな獲物まで狩ることができる優れたハンターだ。万葉集にも歌われるくらい私達には馴染み深い鳥で、錦江湾近辺では一年中飛び回っている。

「百舌鳥」の由来になっているように百通りの鳴き方ができる得意技を持っていて、よく他の鳥の鳴き真似をしている。一度、彼らがウグイスの鳴き真似をしている声を聞き、本物より上手だと感じたことがある。秋の高鳴きとともによく目にするよう

になるのが「モズのはやにえ」だ。落葉した庭木にトカゲやネズミなどが突き刺してあるのを見ると「残酷なことをするな」と思う方もいるだろう。なぜそういうことをするのかは未だに分かっていない。他の猛禽類に比べて足が弱いモズは、重たい獲物を足で押さえて食べるのが難しいため枝をフォーク代わりにしているとか、獲物を見ると狩りをする習性があるため満腹時に狩った獲物を保管しているなどいろいろな説がある。小さくて美しい優れたハンターであるモズに敬意を表して、昔の人々が言っている「秋一番の収穫物を神様に捧げているんだ」という考えが一番好きだ。



錦江湾学習会 「錦江湾の稚魚を食べる」

日時 11月16日(水)午後7時～
場所 重富海岸自然ふれあい館
なぎさミュージアム
講師 大富潤(鹿大水産学部教授)
定員 30人(1,000円/人)
窓口 くすの木自然館 ☎67-6042

環境教育NPO法人くすの木自然館 代表理事

浜本奈鼓



本号、そして来月11月15日号の健康生活コーナーでは、9月15日号の企画記事でお知らせしたCKDの続編をお届けします。

今回は、「健康あいら21(第2次始良市健康増進計画)の策定委員も務める高木泉志さん(写真左下/青葉台在住)にCKDの早期発見と予防のために何ができるか、市民を代表して始良保健所長の揚松龍治さんにQ&A形式で質問しました。



意外に身近なCKD。

今、CKDが注目されているのはなぜですか？

CKD患者は、脳卒中・心筋梗塞など生命に関わる病気の重大な危険因子になり、こうした循環器系の疾患発症率が約3倍高まることが分かっています。肥満、運動不足、飲酒、喫煙、ストレスなどの生活習慣は、CKDの発症に大きく関与しているといわれおり、最近注目されているメタボリックシンドロームでもCKDの発症率が高まることが分かっています。CKDの進行は、生活習慣の改善や糖尿病・高血圧・脂質異常症などの生活習慣病の治療により遅らせることが期待できます。

予防のために、日常生活で特に注意することは何ですか？

- 塩分や脂肪をとりすぎない
- 肥満、運動不足の解消に努める
- 禁煙、節酒に努める
- 水分を十分にとる(脱水は危険)
- 薬を必要以上に服用しない

※糖尿病・高血圧症・脂質異常症・高尿酸血症などの危険要因を適切に治療しましょう。CKDの初期には、ほとんど自覚症状がありません。定期的に尿検査や血液検査を受けましょう。



始良保健所長 揚松龍治 先生(医師)
県慢性腎臓病(CKD)対策協議会委員

CKDは、腎臓の傷みが健康な人の60%未満に低下するが、蛋白尿が出るこいつは異常が3か月以上続く状態をいいます。

CKD予防には生活習慣の見直しが大切で、症状が出てからでは遅いこと。誰もが発症する可能性があること。あきらめず痛みました。



日ごろからCKDに関心をもつ高木さん

腎臓の機能を確認したいのですが、健診結果の検査値でわかりますか？

次の3項目をみることでわかります。また、過去の数値と見比べて変化をみましょう。検査値の意味や生活の中の工夫について聞きたい場合は、かかりつけの先生や保健師さん、栄養士さんに相談するとよいでしょう。

1. 尿蛋白

たんぱくは、通常は尿に現れるものではありませんが、腎臓に異常がある場合に尿にもれてくる場合があります。

2. 血清クレアチニン

老廃物の一種で、通常、腎臓でろ過され尿中に排泄されますが、腎機能が低下すると排泄が不十分となり血液中に増えてきます。

3. e-GFR(イージーエフアール)

腎臓が老廃物をろ過し、排泄する能力を示す数値(糸球体ろ過量)を年齢・性別・血清クレアチニン値から推計した数値です。

問合先 成人保健係 ☎66・3293(内線149)

市税などの納期

● 税務課

税目	期別	納期限
市県民税 (普通徴収)	3期	10月31日(月)
国民健康保険税 (普通徴収)	5期	
介護保険料 (普通徴収)	5期	
後期高齢者医療保険料 (普通徴収)	4期	

※口座振替日は10月31日(月)です。残高のご確認をお願いします。

問管理係 ☎66-3048

緊急地震速報の訓練 市内全域放送

● 危機管理課

市内全ての防災行政無線と戸別受信機を使用し、緊急地震速報の訓練放送を行います。実際の放送とお間違えのないようご注意ください。



手話通訳者をご利用ください。

毎週水曜日
午前9時～正午

11/2日・9日
16日・30日

窓口におります

市役所2号館1階
長寿・障害福祉課

避難行動を確認する機会として、核家庭・地域・職場などで訓練放送をご活用ください。また、戸別受信機作動のご確認もお願いします。

日時 11月4日(金)午前10時頃

問防災係 ☎66-3063

マイナンバー(個人番号)引越しや婚姻時の提出

● 市民課

引越しや婚姻などで、マイナンバーカードが通知カードの券面に記載の情報が変更になる場合はカードを本庁または各総合支所の市民課窓口へ提出してください。変更後の内容を裏書きします。裏書きがお済でない場合は、窓口までご持参ください。

問市民課 ☎66-3159

市立幼稚園入園児募集

● 学校教育課

提出期間 11月1日(火)～11日(金)の平日午前10時～午後4時(9日(水)は除く)

提出先 入園希望の幼稚園

※簡単な面談をしますので事前にご連絡ください。願書持参で入園を希望するお子さんとご来園ください。
入園資格 市内在住(転入予

定を含む)で、次の期間に生まれた幼児

【3歳児】 平成25年4月2日

～平成26年4月1日

【4歳児】 平成24年4月2日

～平成25年4月1日

【5歳児】 平成23年4月2日

～平成24年4月1日

願書 10月19日(水)から各市立

幼稚園(加治木・錦江・建昌・

帖佐)、学校教育課、始良公

民館、蒲生公民館、教育総務

課蒲生分室で配布。

定員 各幼稚園で異なります。

※申し込み順ではありません。

定員超えの場合は抽選。

入園決定 抽選実施のご案内

は11月21日(月)に発送。

問学校事務係 ☎62-2111

☎224

大楠ちびっ子園

短時間保育(幼稚園児)は、

あらかじめ募集します。

※蒲生地区唯一の園であり、

他園も遠いことから、蒲生

地区居住者を優先します。

問保育係 ☎66-3248

市立幼稚園の開放

“いっしょに遊ぼう”

これから入園を迎えられるみなさんへ幼稚園のことを知っていただくため、市内幼

稚園を次の日程で開放します。

建昌幼稚園

同園親子読書グループ「た

んぼげ会」の読み聞かせ(紙

芝居、大型絵本、手遊び歌など)

日時 11月2(水)午前9時45分

～11時15分(受付9時30分)

場所 建昌幼稚園リズム室

対象 市内の2～4歳児とその

保護者※申込不要

駐車場 園横の保護者駐車場

問建昌幼稚園 ☎65-2140

帖佐幼稚園

幼稚園在園児とのふれ合い

遊び、見学※雨天時は室内。

日時 11月4日(金)午前9時10

分～30分(受付) 受付後～午

前10時30分(ふれ合い活動)

午前10時30分(自由参観)

場所 帖佐幼稚園(帖佐地区

公民館となり)

対象者 市内の2～5歳児と

その保護者 ※申込不要

持参品 上履き、必要に応じて

着替えやタオル、水分補給

の準備など

駐車場 帖佐地区公民館の駐

車場※園側から駐車

問帖佐幼稚園 ☎66-1394

日時 11月15日(火)午前10時30

分～午後3時

分～午後3時

場所 山形屋1号館7階1号社

交室 鹿児島市金生町3-1

相談内容 民事上のもめごと

(交通事故、不動産売買・譲渡

金銭、境界など)、親族間の

もめごと(離婚、婚姻、夫婦

親子関係、相続など)の調停

手続きに関すること。

相談員 裁判所の民事調停委

員・家事調停委員

※予約不要

問鹿児島調停協会連合会(鹿

児島市山下町13番47号)

☎099-222-7121

※無料調停相談の件とお伝

えください。

始良市戦没者追悼式

● 社会福祉課

先の大戦での戦争犠牲者の

御霊を追悼し、戦争の悲惨さ

を語り継ぎ、恒久平和を祈念

するため戦没者追悼式を開催

どなたでも参加できます。

日時 11月11日(金)午前10時開式

場所 始良公民館大ホール

問福祉政策係 ☎66-3203

「介護の日」

記念イベント

● 長寿・障害福祉課

11月11日「介護の日」にち

なみ開催。

日時 11月6日(日)午前10時〜

正午

場所 イオンタウン始良 2階イベントコート

内容 介護の情報展示、相談、福祉用具展示・体験、骨密度・血管年齢測定、ハンドマッサージ体験

〒地域包括支援係 64-5537

加治木運動場の無料開放

●保健体育課

子どもたちが親や友達と自由に遊ぶ場の提供を目的に加治木運動場を無料で開放。

日時 11月20日(日)午前8時〜午後6時

場所 加治木運動場(加音ホール横)

普段から活動している団体(連盟・協会・同好会・スポーツ少年団など)の利用は不可。
〒保健体育課 62-2111

☎233・234

親子ふれあい体操教室

●保健体育課

1歳半〜3歳児くらの親子で楽しくからだを動かそう。

日時 11月9日、16日、12月14日、21日(水)午前10時〜11時

21日(水)午前10時〜11時

場所 脇元地区公民館

定員 15組 ※参加無料

持参品 動ける服装、室内シューズ。

申込方法 電話・メールでお申し込みください。

〒始良スポーツクラブ 73-8477

E-Mail:asc2002@npo-asc.net

第10回市加治木支部ソフトテニス記念大会

●保健体育課

日時 11月23日(水) 午前8時

受付 ※雨天中止

場所 加治木中学校テニスコート

参加対象 どなたでも参加可
試合形式 男女(A級・B級・C級)含む団体戦、ペアは当日、抽選で決定

参加費 1人300円(ボール代・保険代込)

申込締切 11月6日(日)

申込方法 電話かFAXでお申し込み下さい。

※昼食・飲み物などは各自で準備ください。

〒市ソフトテニス協会 石堂

☎080-13604-74

85F 63-1303

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集

農業委員会法が改正され、平成29年春から農業委員会が新体制となります。市では業務を行う委員を募集します。

主な改正ポイント

- ・選出方法が「選挙制」から「募集・推薦による市長の任命制」へ
- ・農地利用の最適化の推進が任意事務から必須事務へ
- ・農業委員の人数 27人→19人
- ・農地利用最適化推進委員の新設 12人



応募方法

自薦か他薦(団体か3人以上の連名)。様式に必要事項を記入し、持参か郵送でお申し込みください。様式などは各庁舎の農政・農業委員会部局にあります。市ホームページからダウンロードも可。※兼務はできません(両方への応募は可)。

応募期間

10月17日(月)〜11月30日(水)※必着

項目	農業委員	農地利用最適化推進委員
主な役割	<ul style="list-style-type: none"> ● 農地の権利移動や転用などの審査 ● 遊休農地の発生防止・解消の推進 ● 担い手への農地集積を推進する指針の作成 ● 毎月の農業委員会総会と各種会議への参加など 	<ul style="list-style-type: none"> ● 農地の権利移動や転用などの現地確認 ● 遊休農地の発生防止・解消に向けたパトロールや農地所有者への働きかけ ● 担い手への農地集積など担当する区域内での推進活動など
定数	19人 ※農業に関する知識を有する方	12人(始良、加治木、蒲生各地区4人)
任期	平成29年3月23日から3年間	平成29年4月1日〜平成32年3月22日
報酬	月額47,000円(別途加算額(能率給)あり)	月額30,000円(別途加算額(能率給)あり)
窓口・提出先	農政課農政係 ☎52-1211(内線221)	農業委員会振興係 ☎52-1211(内線283)

第8回ねりんあいら ペタンク大会

●保健体育課

日時 11月19日(土)午前9時～午後4時(受付午前8時30分) ※雨天決行

場所 市総合運動公園 多目的広場

参加対象 どなたでも参加可

試合形式 対戦方式はトリプルス、フリーコートで行う。予選リーグ後に決勝トーナメント。全て11点先取で勝利。相互審判表彰 上位4チーム(参加賞あり)

参加費 県ペタンク連盟会員800円/人(会員外900円/人)

申込締切 11月5日(土)

申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、提出(個人申込可)。

申込先 市ペタンク同好会事務局
局 高田(西始良4丁目16-16) ☎・FAX 6614592
問 県ペタンク連盟事務局 樋楠木 寿一 ☎F 099125518638

健康料理教室

●健康増進課

骨粗しょう症予防の食事
上手にカルシウムアップ
内容 あさりご飯、豚肉と生揚げの豆板醬炒め、しらすとわかめのぬた、チンゲン菜とトマトのスープなど

のメニューなど

日時 11月16日(水)午前9時30分～正午すぎ

場所 始良保健センター

対象者 市内在住の方

参加料 350円(食材料費・保険料)

定員 20人程度(申込多数の場合は、初参加者優先)

申込期限 10月30日(日)

持参品 エプロン、三角巾、米0・5合

※託児あり(要予約/料金は子ども1人当たり300円)

問 食生活改善推進員協議会 樋古 城 ☎6710612

中央図書館・加治木図書館 休館

●中央図書館

特別整理期間として蔵書点検や館内整備などのため休館となります。期間中、他の図書館は平常どおり開館していますのでご利用ください。

休館期間

中央 11月21日(月)～12月2日(金)

加治木 12月6日(火)～14日(水)

休館中の貸出冊数増冊期間

中央 11月8日(火)～20日(日)

加治木 11月22日(火)～12月4日(日)

図書資料(本)10冊まで。雑誌・AV資料は平常どおり

問 中央図書館 ☎6415600、加治木図書館 ☎6212605

日替わり名画「シネマウィーク」

●中央図書館

期間 11月4日(金)～11日(金)

会場 中央図書館2階視聴覚室

定員 120人 ※参加無料

日時	上映(予定)タイトル	制作国(制作年)	
4日(金) 午後2時～	蟬しぐれ	日本(2005年)	
5日(土)	午前10時～	暗くなるまで待って	アメリカ(1967年)
	午後2時～	アニメ「愛の若草物語」※親子向け	日本(1987年)
6日(日)	午前11時～ 午後2時～	ジャックと天空の巨人 ※親子向け	アメリカ(2008年)
8日(火) 午後2時～	キング・コング	アメリカ(1933年)	
9日(水) 午後2時～	プラス!	イギリス(1996年)	
10日(木) 午後2時～	そして父になる	日本(2013年)	
11日(金) 午後2時～	ぎつと、うまくいく	インド(2009年)	

※予定は変更になる場合があります。

問 中央図書館 ☎6415600

おもちゃ病院の開設

●長寿・障害福祉課

日時 11月13日(日)、27日(日)午前10時～午後3時

場所 松原地区公民館

図書館フェスティバル

日時：11月3日(木) 9:00~16:00 場所：中央図書館

- 【玄関前・ふれあいプラザ・屋上】(9:00~)
- ★古本・雑誌の無料配布
 - ★出店 始良農産加工、蒲生農産加工
小山田さくらの会、ペコラ
 - ★古本フリーマーケット(雨天中止)
 - ★本の病院コーナー 正午まで
(装丁ボランティアはなみずぎ)
あなたの大切な本コーティング券配付 先着30人

- 【研修室】
- ★おはなし会スペシャル
10:30~11:00
おはなしボランティアあいあい
 - ★大人も子どもも楽しめるすばなしの会
11:20~12:00
「わらと炭とそら豆の旅」「きつねのちょうちん」他
出演：土橋悦子、福永志磨子、伊藤啓子、肝付いづみ
 - ★ビブリオバトルin始良
14:00~16:00
今年のチャンプ本は！参加者募集中(参加賞あり)
※観戦自由

- 【視聴覚室】
- ★映画会 9:30~11:30
「100回泣くこと」
 - ★朗読と音楽で楽しむ名作の世界
13:30~14:30
演目：椋鳩十/著「大造じいさんとガン」他
出演：本藏理恵、今林吹音、和田梨奈、久保由香理、久野真理香

- 【創作室】
- ★工作 9:30~11:45、13:30~15:45
「スノードームを作ろう！」※9:00より整理券配布

【館内】

- ★クイズラリー 9:00~16:00 (参加賞あり)

※内容は変更する場合があります。
※当日は、入館者の増加や催物開催に伴う放送等により、館内の環境が通常と異なることが予想されます。ご理解とご協力をお願いします。

問合せ先 中央図書館 ▶ ☎64・5600

無料(部品代は実費)
岡始良おもちゃ病院長 岡榎田
☎6611248

チャレンジあいら
さつまいも収穫祭参加募集

●地域政策課

日時 11月13日(日)午前9時~午後1時

場所 松原町の畑、松原上公民館

参加対象 3歳以上の方

参加費 700円(保険料)

申込締切 11月12日(土)

岡NPO法人あぐり倶楽部始良

松原岡橋口 ☎0901332

619536

65歳以上のみなさんへ

介護保険ボランティアポイント制度 登録者募集

高齢者の積極的な社会参加と介護予防を進めるため、介護施設などでボランティア活動に参加することで換金可能なポイントがもらえる「介護保険ボランティアポイント制度(介護予防・健康増進活動支援事業)」を市では実施しています。その今年度登録者を次のとおり募集します。

- 対象者** 次の全てに該当する方
- ①研修受講日当日に65歳以上の始良市民の方で、介護保険料など滞納が無い方
 - ②介護施設など、ボランティアする場所までご自身で行き来できる方
 - ③11月9日(水)10時~11時30分(9時30分受付)の研修を受講できる方
- 研修場所** 始良市役所本館2階 大会議室
- 申込方法** 担当窓口へ備え付けの活動登録申請書に、必要事項をご記入のうえ、窓口へご提出ください。印鑑(シャチハタ不可)もご持参ください。
- 受付日時** 午前8時30分~午後5時15分
(土・日・祝日を除く)

問合せ先
長寿・障害福祉課

長寿福祉係 ▶ ☎66・3251
加治木福祉係 ▶ ☎62・2111 (内線131)
蒲生福祉係 ▶ ☎52・1211 (内線273)

みなさんのご協力をお願いします。

問合先
 地域政策課 ▶ ☎ 66・3121

市内約 1100 戸の傷みの激しい空き家を対象

11 月から空き家調査を実施します。



適切な管理が行われていない空き家が増加し、市民のみなさんの生活に大きな影響を及ぼしています。平成24年度の調査では約1800戸の空き家が確認されました。今回の調査では特に傷みの激しい空き家約1100戸を対象に立入

り調査をします。建物や庭木などの状況を調査し、写真撮影を行います。また、近隣住民のみなさんへの聞き取りを行う場合もあります。なお、所有者の方には事前に調査のお知らせを郵送します。

『特定空家等』ってどんな状態のこと？

- 倒壊など保安上著しく危険となるおそれがある
- 衛生上、著しく有害となるおそれがある
- 著しく景観を損なっている
- その他、放置することが不適切な状態

検査方法

敷地内立入調査で危険度や周囲への影響などを調査。
 （建物の傾斜・基礎・外壁・屋根・門・塀・衛生面など）
 ※調査員は市の腕章と「身分証明書」を携帯。

検査期間 11月～平成29年3月

検査委託業者 株式会社 パスコ

『特定空家等』を放っておくと…



みんなで公共交通(バスなど)のあり方を考える――。

アンケート実施中・年内に聞取調査をします。



現在、市が運行に携わるバス事業は計6種類ありますが(表1)、利用者数は毎年減少、予算は微増している状況です(表2)。そのため、最適な交通・輸送サービスを提供するための計画(始良市地域公共交通網形成計画)を立てる予定です。市民のみなさんの多様な意見を計画に反映させるため、現在実施中のアンケートのほか、今年中に聞き取り調査などを行います。

アンケート

18歳以上の市民のみなさんからランダムで約3,500世帯を選出し、10月21日を回答期限としてアンケート用紙を送付しています。対象となった方は回答をお願いします。

バス乗り込み調査

調査員がバス車内に乗り込み、乗客のみなさんへ聞き取り調査を行います。

施設利用者へのヒアリング

病院、商業施設(スーパーなど)、市役所、図書館などの施設を利用される方に調査員がヒアリングを行います。

表1 市が運行に携わるバス事業

運行機関	主な区間
3庁舎間巡回バス(南国交通)	市役所・2総合支所を結ぶ
ふるさとバス(あいら交通)	木津志/春花～帖佐駅
上名地区乗合バス(南国交通)	山田小校区～三船小校区
加治木地区循環バス(いわさきバス)	加治木地区全域
蒲生地区巡回バス(南国交通)	蒲生地区全域
大山地区乗合タクシー(新川タクシー)	大山地区～くすくす館

表2



11月の休日在宅医

日(曜日)	市町名	医療機関・薬局名	診療科目	電話
3日 (木)	霧島市(国分)	うえぞの内科クリニック	内科	48-6555
	霧島市(国分)	中川整形外科	整形外科	48-5633
	始良市(始良)	たけうちクリニック	内科外科	64-5550
	始良市(始良)	川原泌尿器科クリニック	泌尿器科	64-5181
	霧島市(牧園)	春田医院	内科	76-0053
	始良市(加治木)	始良みやもと眼科	眼科	62-1010
	始良市(始良)	あいら小児科	小児科	66-0115
	始良市(始良)	ケーアイ調剤薬局西餅田店	—	66-0453
	始良市(始良)	ドレミ薬局	—	64-5385
始良市(始良)	ケーアイ調剤薬局始良店	—	66-3952	
6日 (日)	霧島市(隼人)	山下内科クリニック	内科	43-0460
	霧島市(隼人)	はやと形成外科クリニック	形成外科	42-8300
	始良市(始良)	よしだ内科クリニック	内消循環器科	65-1333
	始良市(始良)	おおのクリニック	耳鼻咽喉科	64-5533
	湧水町	林内科医院	内科小児科	75-2047
	霧島市(国分)	渡辺眼科クリニック	眼科	45-6888
	始良市(始良)	立花こどもクリニック	小児科	73-3888
	始良市(始良)	原口中央薬局 始良店	—	66-5530
	始良市(始良)	たぎ調剤薬局	—	64-5112
始良市(始良)	フルール薬局	—	73-5994	
13日 (日)	霧島市(国分)	原口内科消化器科	内科消化器科	46-2232
	霧島市(隼人)	浜崎医院	外科内科	42-0349
	始良市(加治木)	おばた泌尿器・ひふ科	泌尿器皮膚科	62-7100
	始良市(始良)	河俣内科	内呼循環器科	67-8005
	始良市(始良)	青雲会病院	脳外科内科外科	66-3080
	湧水町	ひらしまクリニック	胃腸科外科内科	74-2800
	霧島市(国分)	いちち眼科	眼科	47-3618
	始良市(加治木)	なかむら小児科	小児科	64-3711
	始良市(加治木)	えびす薬局	—	62-7440
始良市(始良)	さわやか薬局	—	66-9922	
始良市(加治木)	クラリネット調剤薬局	—	73-7390	
20日 (日)	霧島市(国分)	田中内科消化器科	内消小児科	46-6123
	霧島市(隼人)	鶴丸医院	耳鼻咽喉科	42-0439
	霧島市(溝辺)	とくだクリニック	内胃腸消外科	64-1717
	始良市(始良)	山下わたる内科	内科	67-0101
	始良市(始良)	竹内レディースクリニック	産婦人科	65-2296
	湧水町	前田医院	内科	74-5001
	霧島市(隼人)	隼人福島眼科	眼科	64-2940
	霧島市(国分)	ふたばクリニック小児科皮膚科	小児科	57-5555
	始良市(始良)	めばえ薬局	—	67-6868
23日 (水)	霧島市(隼人)	たまいきクリニック	泌尿器科内科	42-7300
	霧島市(隼人)	はやと整形外科	整形外科	43-6111
	始良市(加治木)	松下亮治内科	内科循環器科	62-0084
	始良市(加治木)	ザ王病院	整形外科	62-4611
	霧島市(横川)	林内科	内科小児科	72-1818
	始良市(加治木)	西眼科医院	眼科	62-2526
	始良市(始良)	こどもクリニック山崎	小児科	65-1350
	始良市(加治木)	ふれんど薬局	—	63-6161
	始良市(加治木)	かじき薬局	—	62-3492
始良市(始良)	帖佐調剤薬局	—	65-8024	
27日 (日)	霧島市(国分)	帖佐クリニック	消循外内科	64-0711
	霧島市(隼人)	森クリニック呼吸器科・内科	内呼吸器科	42-8111
	始良市(始良)	西クリニック	皮膚形成外科	67-2412
	始良市(蒲生)	原田内科	内科	52-0023
	霧島市(牧園)	大庭医院	内科小児科	76-1984
	霧島市(隼人)	椎原眼科医院	眼科	43-1050
	霧島市(国分)	いかりこどもクリニック	小児科	48-5858
	始良市(始良)	ケーアイ調剤薬局西餅田店	—	66-0453
	始良市(蒲生)	蒲生薬局	—	52-1101

※在宅医の診療時間は、午前9時～午後5時（眼科午後1時まで）。

※都合により在宅医が変更されることがあります。

圏保健予防係 ▶ ☎66・3293

夜間救急診療

【月曜～金曜】

・午後8時～11時
（受付午後7時30分～10時30分）

【土曜・日曜・祝休日】

・午後7時～10時
（受付午後6時30分～9時30分）

※受診前にまずお電話ください。

霧島市立医師会医療センター
（霧島市隼人町松永3320番地）

☎42・1171

歯科救急診療【日曜、祝日】

・午前9時～午後3時

始良地区歯科医師会館口腔保健センター
（霧島市溝辺町・空港近く）

☎58・4388

こどもの救急電話相談【夜間】

夜間におけるお子さんの急な発熱、おう吐、下痢、腹痛などで分からないことがある場合は、経験豊富な看護師が応急処置や医療機関の受診の必要性などのアドバイスをいたします。

【相談時間】

毎日・夜間 午後7時～11時

☎ # 8 0 0 0（県内統一）

※つながらない時は

☎ 099・254・1186

面白かった・ためになった記事に○をお付けください。

- 1. クローズアップ
- 2. あいらフラッシュ
- 3. アイラエコアクション
- 4. アイラキッズ
- 5. 健康生活
- 6. 市内誘致企業ガイド
- 7. まちかど図書館
- 8. 今月の始良人
- 9. その他 ()

広報あいらを読んだ感想、今後取り上げてほしい話題や記事、始良市への思い、あなたの身近な出来事などをお書きください。

ご協力ありがとうございました。

×キリトリ線

応募のしかた

上のハガキを切り取ってご利用ください。官製ハガキも可。当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。応募いただいた方の個人情報、プレゼントの発送以外には使用しません。寄せられた感想またはご意見を掲載する際、趣旨を変えない程度に添削することもあります。

CKD(慢性腎不全)については、本号、そして11月15日号の「健康生活」コーナーで引き続き予防のポイントなどを掲載していきますのでご覧ください。

乳がん検診は、国の指針に基づき40歳以上を対象とした自治体がほとんどですが、30代を対象に実施している自治体もあります。

40歳以上を基準にしている理由は、40歳未満は、がんにかかる率が科学的に低いことがわかっているためです。ただ、乳がんの発生率は、統計

※今回は、CKDに関するおハガキ、市長エッセイに対する感動の声をほかにも多数いただきました。



的には30代から増えはじめる傾向にありますので、気になる場合は必要に応じて専門の医師などへの相談や定期的な検診をお勧めします。

H・Kさんがご覧になったテレビなどで乳がんがクローズアップされることで、最近特に早期発見の重要性がさらに認知されてきているようです。

乳がんは、自分でしこりなどを確認するセルフチェックの方法もあります。定期的にチェックを行うことで日頃から自分の乳房の状態がわかり異常が早く見つけられるようになります。

本市でもさらに早期発見・早期治療につながる情報発信と啓発を進めていきます。

読者の声 & プレゼント

[ビューヴォイス]
View Voice



[次の応募締切]

11月6日(日)

当日消印有効

広報紙の感想、取り上げてほしい話題、あなたの身近な出来事などを送ってください。お便りの中から抽選で市内事業所からご提供いただいた特産品などをプレゼントします。たくさんのお便りお待ちしております。

◆9月15日号の市長さんのエッセイ「おもてなしの心」を読み、とても感動しました。私の兄も佐賀県(唐津市)に住んでいます。始良市一人ひとりの方たちの優しさに心を打たれました。私たちも鹿児島市から始良市に移り住み14年。今やと始良市が開けてきたと思います。みなさんに始良市に遊びに来てほしいといつもそう思っています。(Y・Aさん/東餅田)

V

商業施設の鹿児島、国内有数の

温泉郷・観光地の霧島に挟まれ埋もれがちな始良市ですが、人的魅力はエッセイでもご紹介したとおり、素晴らしい市風が残存する市ではないかと感じます。

連鎖的なおもてなしがどんどん続くことで、さらに始良の魅力素材になると信じています。

◆(9月15日号掲載のクローズアップにあった)腎不全死亡率は、鹿児島が第2位とは驚きました。最近テレビで若い人のがんや病気を耳

にします。とても不安になります。乳がん検診が40歳からとなり、自費で病院に健診を受けに行きました。その他のがん検診も40歳ぐらいからとなっていますが、もう少し年齢を下げることは不可能なでしょうか。家族のため、自分のためにいつでも元気でいたいと最近よく思います。(H・Kさん/下名)

V

腎不全の死亡率が鹿児島は高いことには本当に驚きます。

CKD(慢性腎不全)については、本号、そして11月15日号の「健康生活」コーナーで引き続き予防のポイントなどを掲載していきますのでご覧ください。

乳がんは、自分でしこりなどを確認するセルフチェックの方法もあります。定期的にチェックを行うことで日頃から自分の乳房の状態がわかり異常が早く見つけられるようになります。

本市でもさらに早期発見・早期治療につながる情報発信と啓発を進めていきます。

今月の読者プレゼント
5名様

ふらっと立ち寄りたい 住宅街にある“まちのパン屋さん”



来年25周年を迎える街のパン屋さん。店内にはメロンパンやクリームパンなど、どこか懐かしい素朴なパンが目玉を引く。東京でパン職人として腕を磨いたオーナーとこの道60年のベテランパン職人が二人三脚で毎日30種類のパンを焼く。

人気メニューのデニッシュ食パン（写真左）や赤ちゃんのホットペ（中央）は、市外にもファンを多く持つ。ラム酒に漬けたレーズン入りのレーズンサバラ（右）は“大人のパン”として特に女性層に評判。調理パンも粒揃いで、ハンバーガーは自家製ハンバーガーを使用するこだわり。創業当時からほとんど値上げしていない価格帯も家族連れや子どもたちにはうれしい。現在、くすくす館やくすの湯、グラードでも購入可能。今回は街のパン屋さんからパンお買い物券1000円分を5名様にプレゼント。

街のパン屋さん	住 松原町2丁目28-8	立花こどもクリニック ● ★
営 7:30~19:30	休 日曜日	☎ 67-0555
		松原なぎさ小 ●

※読者プレゼントのご提供をお待ちしております。広報広聴係Tel.66-3111 まで

POSTCARD

郵送の場合は
お手数ですが
52円切手を
お貼りください

8 9 9 5 4 9 2

始良市役所 秘書広報課
広報あいら「読者プレゼント」係 行
2016.10 #158

ご住所

お名前 (掲載する際、実名は載せません。イニシャルで掲載します)

ペンネーム (ペンネームを希望する場合)

電話

年齢 歳 性別 男 ・ 女

✕キリトリ線

昭和27年に大阪で起業した国元商会。クサビ式型枠締め付け金物「K S タイ」で基礎を築く。今では建築資材メーカー・商社として型枠や仮設材、木造住宅向けの耐震金具（コボット）・制震金物も開発製造する一方、広く工事用資材全般も取り扱う。同社の製品は東京スカイツリーや姫路城など大規模工事の現場でも使用されており、品質の高さが証明されている。

国元商会では、環境保全・自然回帰の視点から「健康住宅」づくりにも注力し、その一環として5年前に鹿児島工場を設けた。竹林面積全国一位を誇る鹿児島の地域性を活かして、竹炭と紙、水のみを使用した住宅用内装材「カルボボード」を鹿児島大学と共同で開発した。余分な湿気を吸収する調湿性や有害物質の吸着性などの機能が注目され、本市の一部公衆トイレや住宅で

株式会社
国元商会 鹿児島工場 #7

蒲生町下久徳1771-8

知られざる特殊な先端技術で
全国、そして世界に——。

— 市内誘致企業ガイド —



「間伐などで切った竹をぜひ工場にお持ちください」と野村工場長代理(左)。



竹炭と紙を使用した「カルボボード」。調湿などに優れた健康重視型内装材。

も使用されている。

4年前からは、竹製の紙の原料となる竹チップの製造ラインも本格稼働。旧吉田町のトンネル手前にある工場入口には「竹買取り」の看板が目立つ。地元から竹の買い取りを開始し、竹の有効活用を促進する。市民からの買取料は割増するなど地域振興策も市が行っている。

「始良は太く肉厚な孟宗竹が手に入りやすいのも利点。竹林・山林保全に寄与できれば幸いです」と野村政裕工場長代理は話す。今年9月には竹が持つ乳酸菌成分を利用した竹パウダー（微粉末）を商品化。農地の土壌改良や強い農作物づくりにも応援する。

問 市企業商工係 ☎66・3145

pickup Airan

ターゲットは次世代の育成 夢は始良から代表選手を

41 アーチェリー選手

大田 洋典 さん



Hironori Ohta

機械系企業に勤務する傍ら、37歳でアーチェリーを始める。現在、県アーチェリー協会副理事長を務め、3級公認審判員やスポーツ指導員の有資格者でもある。「とにかく身体を動かすのが好き」と十代のころ習っていた空手(古武道)の稽古も最近再開した。

アーチェリーをはじめてわずか4年で全国大会(全日本社会人アーチェリー選手権大会)の部/埼玉県)で準優勝を果たした大田さん。優勝は逃したものの、鹿児島県のアーチェリー史上初の同大会準優勝は県にとっても明るいニュースとして脚光を浴びている。鹿児島は4年後の国体も控えていることもあり、県アーチェリー協会も今後の盛り上がりにも期待を寄せる。

もともと20代からフリークライミングを主にしてきた大田さんは、国体に過去5回出場し、県代表選手として活躍。持ち前の体幹やボディバランスなどの基礎能力がアーチェリーにも活かされている。

アーチェリーとの出会いは、国体で知り合った妻・理乃さんがきっかけだった。理乃さんもクライミングの元・国体選手だったが、6年前に練習中に転落し、脚を複雑骨折。完治したものの、負傷前のような激しい動きができなくなった。そのため、クライミングに代わるスポーツを探していたところ、新聞記事で偶然アー

チェリー教室を発見し、早速家族で行くことに。理乃さんの付き添いだったはずの大田さんが、先にアーチェリーの虜になった。

「ゴールド(的の中心)に当り、高得点を狙うことに達成感を感じますね。自分は熱しやすいんです。アーチェリーも自分との戦いで個人競技。クライミングと共通する部分もあります」とアーチェリーの魅力を話す。

「始良市には誰でも使えるアーチェリー場が実は存在しています。アーチェリーを愛する有志の方が鍋倉の山のふもとに私財を投じて作られた思い入れのある場。オリンピックの70mある常設のアーチェリー場は、県内では鹿児島市とこの2か所だけなんです」と環境としては恵まれていると語る。

「アーチェリーを始める前はプレーヤーとしてスポーツに携わるだけでしたが、今はご縁があつて、子どもたちへの指導や国体に向けた準備など、人間的にも視野が広がりました」

今では長女・楓子さん(小5)も加わり家族3人でアーチェリーを楽しむ。

「アーチェリーは力も必要ですが、基本は骨格(身体全体)を使うスポーツ。ある程度の腕力さえあれば子どもや年配の方でも気軽に楽しめるスポーツです」

大田さんの全国大会準優勝も追い風となり、今年4月には市アーチェリー協会も発足。県下では鹿児島市に次ぎ誕生した協会で、現在会員数10人、10代から80代までの選手が登録されている。

「始良までわざわざ練習に来る選手もいるほどアーチェリー熱は高くなっています。県大会などの運営や指導を通じて選手のレベルも少しずつですが全国に近づいています。始良市の子どもたちのなかから将来、国体などの大きな大会に出場する選手を育てることが夢。その環境の底上げをしていきたいです」

教え方一つで子どもたちの成長は変化すると、大田さんの標的は今、次世代の育成に照準を合わせます。

